

# 外交

DIPLOMACY

Vol. 04

4 | 巻頭言

## 「変貌する東アジア情勢」

明石康 (元国連事務次長)

6 | 特別インタビュー

## 経済外交を軸に、開かれた国を目指す

前原誠司 (外務大臣)

特集1

## 隣国 中国との共生を考える

16 | 中国の台頭と日本外交

中嶋嶺雄 (国際教養大学理事長・学長)

25 | 中国に何が起きているのか

—— 尖閣問題が露呈したもの

松本健一 (麗澤大学教授)

34 | 日本と中国 —— 米戦略の新局面

スティーブン・イエーツ (元米副大統領副補佐官)

44 | 勢いが増す中国、粘る日本

—— 経済力と戦略面からの分析

クロード・メイヤー (パリ政治学院国際経済学教授)

53 | 尖閣問題が映す中国の論理と本音

朱建榮 (東洋学園大学教授)

62 | 「発展」で転機を迎えた中国の民族問題

平野聡 (東京大学准教授)

70 | 中国における党軍関係

茅原郁生 (拓殖大学名誉教授)

# 資源外交をどう進めるか

98 | 資源安全保障のための

外交の取り組み

編集部

104 | レアアース問題をめぐって

見えてくる諸課題

岡部徹 (東京大学教授)

111 | 水の多様な役割

海外の水資源に依存する日本

窪田順平 (総合地球環境学研究所准教授)

120 | 特別企画

米国中間選挙での民主党の

歴史的敗北と米国外交への影響

渡部恒雄 (東京財団上席研究員)

北方領土交渉はなぜ後退したのか

袴田茂樹 (青山学院大学教授)

## ■連載

84 | 決断の時・知られざる外交官の舞台

「中国勤務を望んだ気概ある外交官伊集院彦吉」

松村正義 (外交史家・法学博士)

88 | われら地球人——NPO・NGO奮闘記

「自分たちの国を自分たちで支えられるように」

清國将義 (特定非営利活動法人JHP・学校をつくる会)

92 | 外交フロントライン

「欧州和解の象徴・ストラスブール」

軽部洋 (フランス・ストラスブール総領事)

94 | 外交アネクドット

高濱賢 (在米ジャーナリスト)

136 | 国際情勢を読み解く

イスラエル「米・イスラエル関係から中東和平を考察する」

布施広 (毎日新聞論説委員)

南シナ海「開放的な海洋秩序を形成できるか」

森聡 (法政大学教授)

152 | ワールド・レポートと特派員の眼

最大目標は国連安保理改革——日本外交、

壁克服に再始動——堀川論

米高速鉄道計画の後退懸念——最大の

加州路線は資金難に直面——中浜利太郎

160 | 書評

星野俊也 (大阪大学教授)

池内恵 (東京大学准教授)